

2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年2月10日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社フォーカスシステムズ
 コード番号 4662 URL <https://www.focus-s.com>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)森 啓一
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役 (氏名)後藤 亮 (TEL)03(5421)7777
 四半期報告書提出予定日 2023年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	21,415	11.2	1,585	15.9	1,654	25.1	1,126	26.6
2022年3月期第3四半期	19,255	12.3	1,367	21.4	1,322	16.0	889	14.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	74.67	—
2022年3月期第3四半期	59.05	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	19,793	12,618	63.8
2022年3月期	23,372	14,764	63.2

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 12,618百万円 2022年3月期 14,764百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	5.00	—	22.00	27.00
2023年3月期	—	5.00	—		
2023年3月期(予想)				30.00	35.00

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2 2022年3月期期末配当金の内訳 普通配当 20円00銭 記念配当 2円00銭

3. 2023年3月期の業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,500	4.6	1,800	9.7	1,820	13.7	1,220	14.4	80.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	16,292,942株	2022年3月期	16,292,942株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	1,199,462株	2022年3月期	1,214,462株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	15,085,980株	2022年3月期3Q	15,071,330株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期におけるわが国経済は、ウィズコロナの下、円安や物価上昇等が進む中、景気は緩やかに持ち直しております。

また、世界経済につきましても持ち直しの動きが続いておりますが、金融資本市場の変動や物価上昇、供給面での制約等による下振れリスクの高まりや中国における感染動向にも十分注意する必要があります。

情報サービス業界におきましては、産業を問わずデジタル化・リモート化を前提にクラウド化・仮想化へと徐々にシフトしていく中、IT活用及び情報セキュリティ対策の需要はこれまで以上に高まっております。また、ロボティクス技術による自動化及び開発プロセスのローコード化・ノーコード化をはじめ、IoT・ビッグデータ・AI・メタバース等デジタル技術の活用が一層加速していくことが想定される一方で、各種先端技術の担い手不足は引き続き顕著な問題となっております。

このような状況の中、当社は、SAPソリューションの実績を積上げたほか、自社製品の中小企業向け貿易SaaS製品「Beyond The Book」が貿易情報電子化プラットフォーム「TradeWaltz」と連携したPremiumプランの提供を開始し、販路拡大を図りました。業績面では、人材育成に繋がる案件獲得とリソース管理の徹底が奏功し、既存・新規共に顧客との取引が拡大し、計画通り事業全体が順調に推移しました。

これらの結果、当第3四半期累計期間における業績は、売上高は21,415百万円となり、前年同期と比べ増収となりました。利益面では、営業利益1,585百万円、経常利益1,654百万円、四半期純利益1,126百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期における総資産は19,793百万円となり、前事業年度末と比べ3,578百万円減少しました。

前事業年度末と比べ増減した主な内容は次のとおりです。

投資有価証券は4,148百万円減少し3,902百万円となりました。これは所有している投資有価証券の時価評価によるものです。

売掛金及び契約資産は417百万円減少し5,589百万円、仕掛品は41百万円増加し50百万円となりました。当社は年度末に完了するプロジェクトが比較的多いことから、四半期末の数値は前事業年度末と比べ売掛金及び契約資産が減少し、仕掛品が増加する傾向にあります。

このほか、現金及び預金は533百万円増加し5,139百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年5月13日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,606,193	5,139,410
受取手形	—	18,821
電子記録債権	89,701	37,859
売掛金及び契約資産	6,006,554	5,589,059
商品及び製品	49,407	35,568
仕掛品	9,014	50,806
短期貸付金	3,000	900
その他	108,815	330,086
貸倒引当金	△3,000	△900
流動資産合計	10,869,687	11,201,611
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,294,416	1,322,211
減価償却累計額	△941,088	△964,238
建物及び構築物（純額）	353,327	357,973
土地	3,002,419	3,002,419
その他	619,777	611,791
減価償却累計額	△465,285	△465,359
その他（純額）	154,492	146,431
有形固定資産合計	3,510,239	3,506,824
無形固定資産		
ソフトウェア	120,483	129,562
その他	35,406	37,701
無形固定資産合計	155,890	167,264
投資その他の資産		
投資有価証券	8,050,526	3,902,069
長期貸付金	117,000	117,000
その他	726,390	955,970
貸倒引当金	△57,000	△57,000
投資その他の資産合計	8,836,917	4,918,039
固定資産合計	12,503,047	8,592,128
資産合計	23,372,735	19,793,740

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,675,421	1,472,272
短期借入金	435,990	650,680
1年内償還予定の社債	360,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	513,428	616,810
未払法人税等	432,999	287,649
契約負債	125,102	214,876
賞与引当金	540,590	226,717
役員賞与引当金	30,000	22,500
株主優待引当金	44,003	3,885
その他	1,119,913	1,395,546
流動負債合計	5,277,449	5,190,939
固定負債		
社債	400,000	260,000
長期借入金	987,586	1,050,320
繰延税金負債	1,845,637	575,775
長期未払金	97,750	97,750
固定負債合計	3,330,973	1,983,845
負債合計	8,608,422	7,174,785
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,905,422	2,905,422
資本剰余金	2,158,196	2,167,886
利益剰余金	5,156,930	5,876,159
自己株式	△350,774	△346,454
株主資本合計	9,869,774	10,603,014
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,894,537	2,015,941
評価・換算差額等合計	4,894,537	2,015,941
純資産合計	14,764,312	12,618,955
負債純資産合計	23,372,735	19,793,740

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	19,255,730	21,415,411
売上原価	16,626,089	18,508,901
売上総利益	2,629,641	2,906,509
販売費及び一般管理費	1,261,997	1,321,496
営業利益	1,367,644	1,585,013
営業外収益		
受取利息及び配当金	8,159	38,382
受取家賃	1,059	3,949
貸倒引当金戻入額	—	2,100
助成金収入	10,923	28,156
受取保険金	2,500	2,500
その他	8,878	10,448
営業外収益合計	31,520	85,537
営業外費用		
支払利息	10,720	10,906
貸与資産減価償却費	—	1,896
貸倒引当金繰入額	54,000	—
固定資産除却損	10,276	129
その他	2,001	3,222
営業外費用合計	76,998	16,155
経常利益	1,322,166	1,654,394
特別利益		
保険解約返戻金	12,900	16,517
固定資産売却益	—	3,485
ゴルフ会員権売却益	—	1,575
特別利益合計	12,900	21,578
税引前四半期純利益	1,335,066	1,675,973
法人税等	445,090	549,550
四半期純利益	889,976	1,126,423

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じる方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。